



パーティション活用を

ジクス工業と
岐阜信金 中津川工高に贈る

半導体製造に欠かせないカーボン治具の加工を手がけるジクス工業(恵那市岩村町)と岐阜信用金庫は16日、中津川工業高校(中津川市千旦林)に折り畳み式の3連パーティション2基(約10万円相当)を贈った。

発行額の0・1%を原資に企業の意向に基づき寄付する「ぎふしんSDGs私

中津川工業高校にパーティションを寄付した玉乃井啓二社長(右から3人目)＝中津川市千旦林、同校

募債(地域創生型)」を活用した。パーティションは、心が疲れやすい生徒らが気持ちを落ち着かせるために利用する部屋「ほっとプレイス」で、周囲を遮るために使用する。

同校で開かれた贈呈式で、同社の玉乃井啓二社長が「少しでもよい環境づくりに生かしてほしい」とあいさつ。目録を受け取った田並正校長は「生徒が穏やかに過ごせるよう活用する」と感謝を述べた。

(稲本悠司)